

ー令和6年度 業務実績に関する評価一覧と評価結果反映状況ー

○評価結果【評価書2頁より】

全体として、中期計画の達成に向けて所期の目標をおおむね達成している

○小項目評価一覧

- ・市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

	市評価	自己評価
1 地域における役割・機能と担うべき医療		
(1) 静岡病院が担う役割・機能	A	A
(2) 静岡病院が担うべき医療	A	A
2 患者の視点に立った信頼される医療の提供		
(1) 患者中心の医療の推進	A	A
(2) 医療安全対策	S	S
(3) 患者サービスの向上	A	A
3 医療従事者の確保と働き方改革		
(1) 医療従事者の確保	S	A
【評価理由：評価書24頁より】 静岡市が主催する「静岡市ドクター・バック合同説明会」に参加したこと、医学生へのリクルート活動により病院知名度向上に努めたこと、看護師採用試験の方法や時期、回数を見直したことで、医療従事者の数を増やすよう努めたことは、高く評価できる。 また、これらの取組により、令和6年度の医療従事者数は、令和5年度実績に対し全体で30人増加した。困難度「高」に設定されている項目にも関わらず、過年度実績と比較しても大幅な人員増を達成したことをふまえ、「年度計画の所期の目標を上回る成果が得られている」と評定し、「S」評価とする。		
(2) 医療従事者の働きやすい環境づくり	A	A
4 地域との連携		
(1) 地域の医療機関との連携	A	A
(2) 市や関係機関等との連携	A	A
(3) 市民への情報提供	A	A

・業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

	市評価	自己評価
1 効率的な業務運営等		
効率的な業務運営等	A	A
2 教育研修の充実		
教育研修の充実	S	S
3 職員の勤務意欲の向上		
職員の勤務意欲の向上	A	A
4 事務部門の強化		
事務部門の強化	A	A

・財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

	市評価	自己評価
1 経営指標に係る数値目標の設定		
経営指標に係る数値目標の設定	A	B
2 収入の確保及び費用の節減		
収入の確保及び費用の節減	A	B
【評価理由：評価書42頁、45頁より】 7期ぶりの赤字を法人として重く受け止め、法人は自己評価を「B」としたが、設定した目標を達成できたことから、年度計画の所期の目標をおおむね達成していると評定し、「A」評価とする。		

・その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためとるべき措置

	市評価	自己評価
1 法令等の遵守		
法令等の遵守	B	B
【評価理由：評価書47頁より】 医療法に基づく静岡市保健所による立入検査において、防火／消火用設備に関する不良箇所の改修等7件の指摘箇所があった。これは、法令順守の観点において年度計画の所期の目標を下回っていると評定し、「B」評価とする。（法人の自己評価どおり）		
【評価結果の反映状況】 医療法に基づく静岡市保健所による立入検査で指摘を受けた7件のうち、6件は改善・改修し対応済みである。 残り1件はスプリンクラーヘッドの設置について指摘を受けており、今年度末までに改修する予定である。		
2 施設・医療機器等の更新		
施設・医療機器等の更新	A	A